

消防吏員航空隊防寒服仕様書

京都市消防局総務部施設課
(担当：藤・菱野 212-6649)

第1 総則

- 1 本仕様書は、京都市消防局（以下「当局」という。）が調達する消防吏員航空隊防寒服（以下「防寒服」という。）の仕様について定める。
- 2 この防寒服に使用する材料及び付属品は、全般にわたって十分検査され、本仕様書のすべてを満足するものでなければならない。
- 3 この防寒服は、寸法、形状等について本仕様書に定めるものであり、傷、むら、斑点、汚れ及びその他外観を損ねるものであってはならない。
- 4 本仕様書の細部については、すべて当局の承認又は指示を受けるものとし、本仕様書に明示されていない事項についても、それが縫製上当然必要な場合は、これを施行すること。
なお、縫製上のことで疑義が生じたときは、速やかに当局と協議すること。
- 5 契約業者は、契約後速やかに、染色後の生地見本（10cm四方以上、染色にあつては染色が必要な生地に限る。）、国内紡績メーカーによる品質証明及び出荷引受書並びに製作工程表を当局へ提出するとともに、承認を得ること。ただし、国内紡績メーカーの品質証明により、本仕様書の性能を満たしていることが判断できない場合は、公的機関の試験成績結果を証明する書類を当局へ提出するとともに、承認を得ること。
- 6 サイズについては採寸とし、日時は契約後決定する。
- 7 契約後1年以内に、主材料生地に顕著な支障を生じ又は縫製上の欠陥を生じた場合にあっては、落札業者の責任において取り替え等必要な措置を講ずるものとする。
- 8 契約後打合せを実施する。

第2 調達数、履行期限及び納入場所

- 1 調達数
7着
- 2 履行期限
令和8年10月23日（金）
- 3 納入場所
京都市伏見区横大路千両松町 京都消防ヘリポート

第3 仕様

- 1 形状
形状は、両面着用ジャンパー型とし、別図1及び2のとおりとする。
- 2 材料規格等

材料及び部品		規格	使用区分
主材料	表地、裏地	別表1のとおり	表地、裏地、袖及びポケット
	袋地	別表2のとおり	ポケット袋地及び前身メリヤス端芯地
	ジャージ	別表3のとおり	襟、袖口及び裾回り
補助材料	ファスナー	YKK No. 5 同等品以上	前面1本（回転引手にてテープ色相は紺色） 袖ポケット用2本（テープ色相は紺及びオレンジ、ストップ付）
	ゴムひも	3cm幅	背ひだ伸縮用
	縫い糸	綿タカン糸 #50	
綿タカン糸 #50			袖ポケット、ロック用

3 加工方法

(1) 一般要領

- ア 縫い飛び、縫い外れがなく、糸調子は、糸につれ、たるみがなく、縫い目曲がりが目立たないものとする。
- イ 針数は、2.5cm間、地縫い及び飾り縫いとも10針以上とし、飾り縫い幅は、0.5cmとする。
- ウ 縫い始め及び縫い終わりは、完全に返し縫いをする。

(2) 細部要領

次によるほか、別図1～2により、両面着用ができるようにする。

ア 襟こしらえ

紺色身衣とオレンジ色身衣との間にジャージを挟み込み、地縫い返して飾りミシン掛けとする。

イ 前身こしらえ

(ア) 脇ポケット（紺色地及びオレンジ色地共通）

左右所定の位置（別図1参照）に、貫通式にて有効口幅15cmの斜玉縁切込みポケットを、両面により使用できるように取り付け、貫通部口布は、紺生地及びオレンジ生地を合わせ、幅5cm上がり、丈15cmのものとする。

(イ) ファスナーの取り付け

前面中央部に、ファスナーを取り付ける。前面左右に紺色身衣とオレンジ色身衣の間にはさみ込み、押さえミシン掛けとする。左右前身衣紺色地及びオレンジ色地の端は芯糸を入れ、玉縁とし端に一条の飾りミシンを掛け、ファスナー表面を覆うようにする。

ウ 後身こしらえ

(ア) 後身ごろ（紺色地及びオレンジ色地共通）

肩部左右に、ひだ（深さ5cm）を取る。ひだは肩縫い合わせ部袖付けより約1.5cm入った位置より、縦に取り、下部はメリヤス縫い付け部より約12cm上がったところにて止める。ひだの端は、0.5cmの飾りミシンを掛ける。

(イ) ゴムひも付け

左右ひだの間に2本（号数2号基準約35cm切り）のゴムひもを縫いつける。位置は肩縫い線より、それぞれ約9cm及び22cm下がった所とする。

エ 袖こしらえ（紺色地及びオレンジ色地共通）

袖は2枚袖とし、外側縫いは地縫いの上縫い代を上袖に倒し0.5cmの飾りミシンを掛ける。左上袖の袖付けより約12cm下がったところに、鉛筆差し付フイゴ型ポケット1個を付ける。（ポケット本体裁断面はロックミシン掛けとする。別図3参照）鉛筆差しは上下2段式とする。わき下には月形のまち当布を縫着する。

オ 身ごろこしらえ（紺色地及びオレンジ色地共通）

- (ア) 肩合わせ、地縫いのうえ縫代を後に倒し、0.5cmの飾り縫いをする。
- (イ) わき合わせ、地縫いのうえ縫代を後に倒し、0.5cmの飾り縫いをする。
- (ウ) 袖付け、地縫いのうえ縫代をみごろに倒し、0.5cmの飾りミシンを掛る。

カ メリヤス付け

(ア) すそメリヤスこしらえ（紺色地及びオレンジ色地共通）

メリヤスの両端に所定寸法の芯入り端布を縫着し、縫代を端布に倒し、表面より0.5cmの押さえ縫いを施す。

(イ) 袖メリヤス付け

みごろに地縫いし、縫代をみごろに倒し、0.5cmの押さえ縫いをする。

(ウ) 首メリヤス付け

みごろに地縫いし、縫代を身代に倒し、0.5cmの押さえ縫いをする。

4 航空隊胸章

白色布地の台地に「京都市消防局」の文字を赤糸で刺しゅうする。形状、寸法、取付位置は別図1及び4のとおり。

表生地、裏生地規格

別表1

メーカー (品番)		帝人(株) (コーネックス CX-2910)、 帝国繊維(株) (ノーメックス ND-9760)	
項目		規定	備考
原糸	経	芳香族ポリアミド100%40/S	
	緯		
組織		2/1 あや織	
対水度		推移200mm以上	JIS防水試験
はっ水度		80以上	
色相	表生地	濃紺	
	裏生地	オレンジ色	
染色		原液染	
染色堅ろう度		4級以上	

袋地規格

別表2

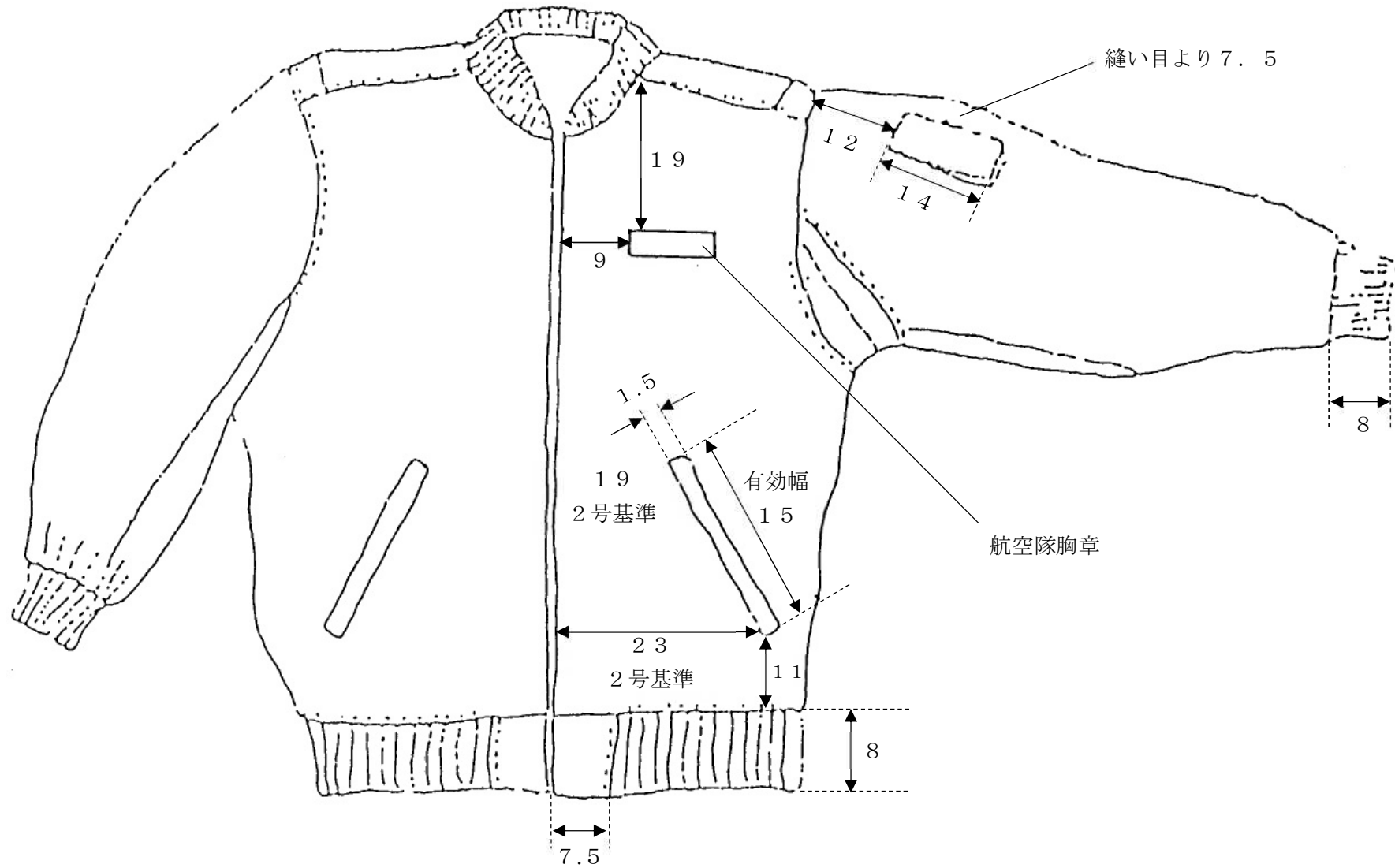
項目		規定
原糸	経	綿50%、ビニロン50%、30~40s
	緯	
組織		あや織
色		ねずみ色

ジャージ規格

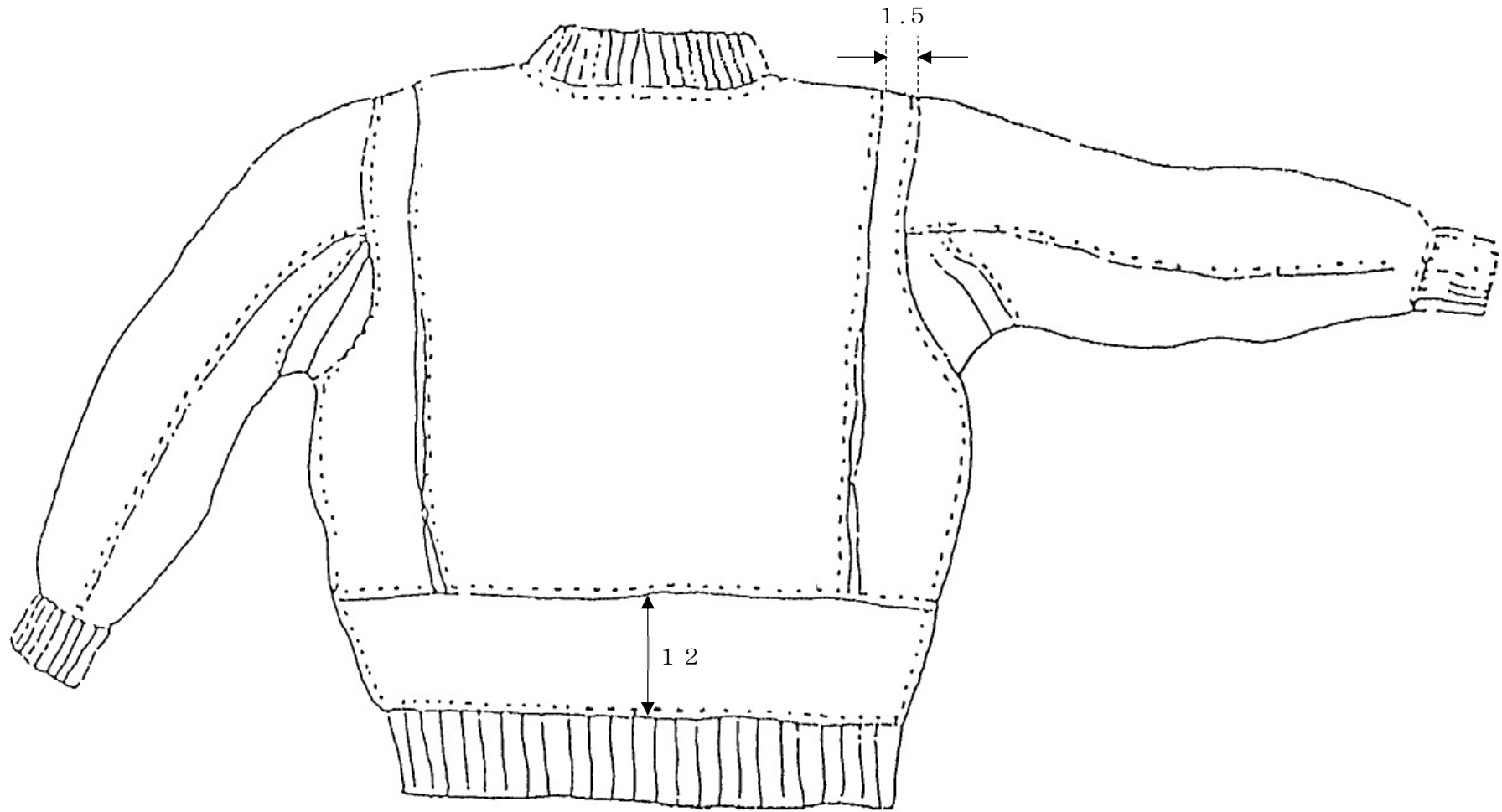
別表3

項目		規定
原糸		芳香族ポリアミド100%40/S
組織		フライスによるゴム編み
色		濃紺
染色堅ろう度		4級以上

正面図 (紺色地及びオレンジ色地共通)

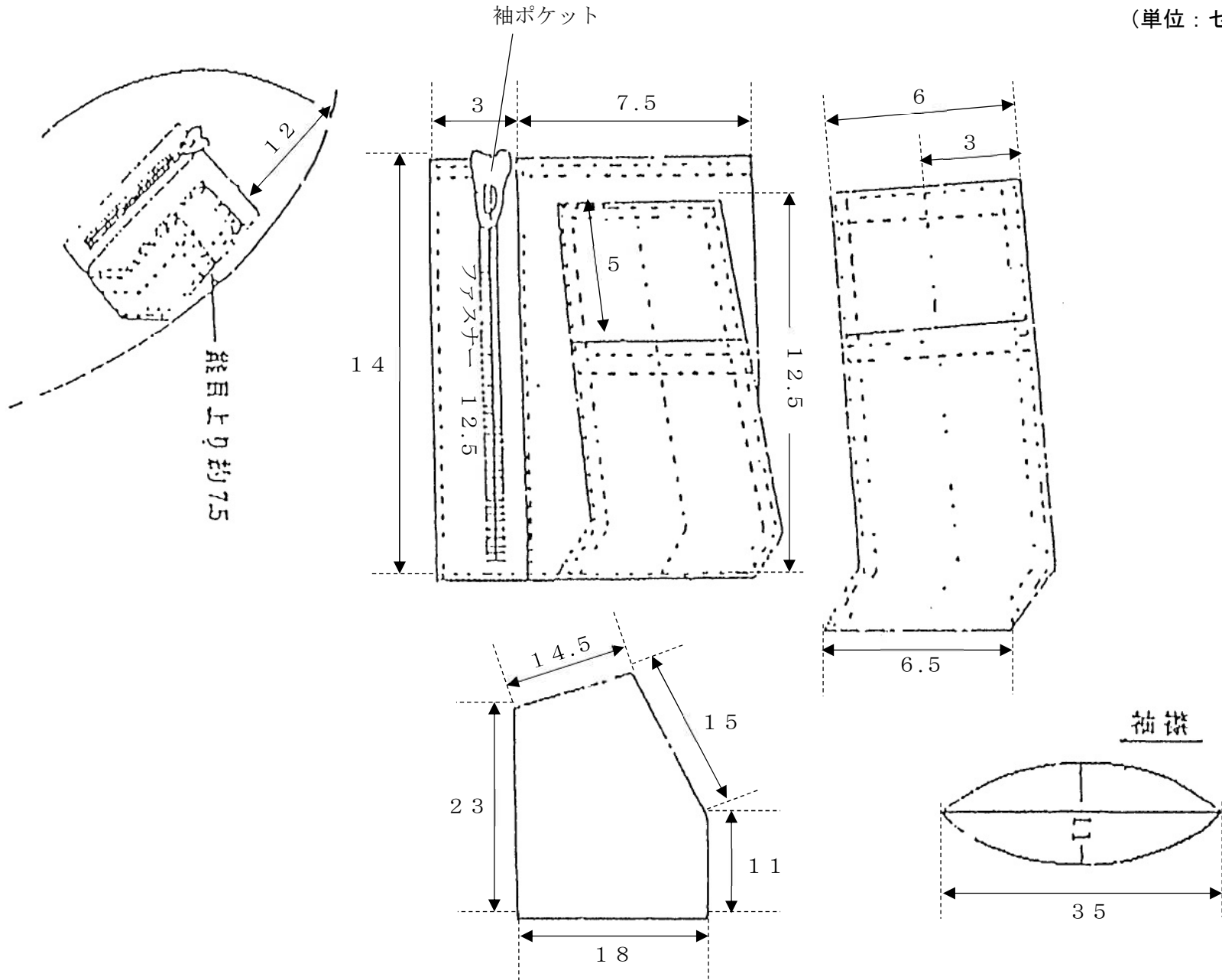


背面図 (紺色地及びオレンジ色地共通)



別図3

(単位：センチメートル)



航空隊胸章

文字：赤色（刺繍）

台：白色

字体：丸ゴシック体

